

Digital Camera 倶楽部

AUG 2015
Vol.117

高原は秋でした

8月22日～24日に麦草峠・蓼科高原・霧ヶ峰方面で、草花や霧の中の風景などを撮り、諏訪湖に出て花火の撮影をして来ました。

標高が1,000m高くなると気温が6℃下がると云われています。東山魁夷の絵で有名になった御射鹿池を経て、麦草峠は2,000mほど、白駒池に行こうと思ったら夏休みも終盤の土曜日で駐車場が満杯でした。やむなく八千穂高原を下り、浅間山の見えるポイントに行きましたが雲が多く、高原の美味しい空気を胸いっぱい吸い込んで来ました。

昼食は地元の美味しいそばを頂きました。乙女滝・長門牧場・女神湖など愛好会・クラブの皆様とそれぞれ以前にご一緒したコースから、やはり宿泊でお世話になった、ペンション・ベルフォーレさんに一泊して美味しい料理とお酒を頂きました。

翌日は八島湿原の手前でマツムシソウの群生している所に出会ってしばらくの間、無心にシャッターを切りました。諏訪に降りて、うなぎを頂いて、下社の秋宮・春宮を廻り二日目の宿へ。ここの4階から諏訪湖が一望出来て、夜の花火の打ち上げを待ちました。

諏訪湖は8月いっぱい毎日花火を打ち上げています。8月15日の湖上祭と9月5日の新作花火の発表会はものすごく盛大に1万発以上の打ち上げになりますが、その他の日は15分程度なので、撮影も真剣にやらないとアツという間に終わってしまいます。

何とか二日目も無事に終わって、帰路は大月ICからリニアモーターカーの見学センターに寄りました。

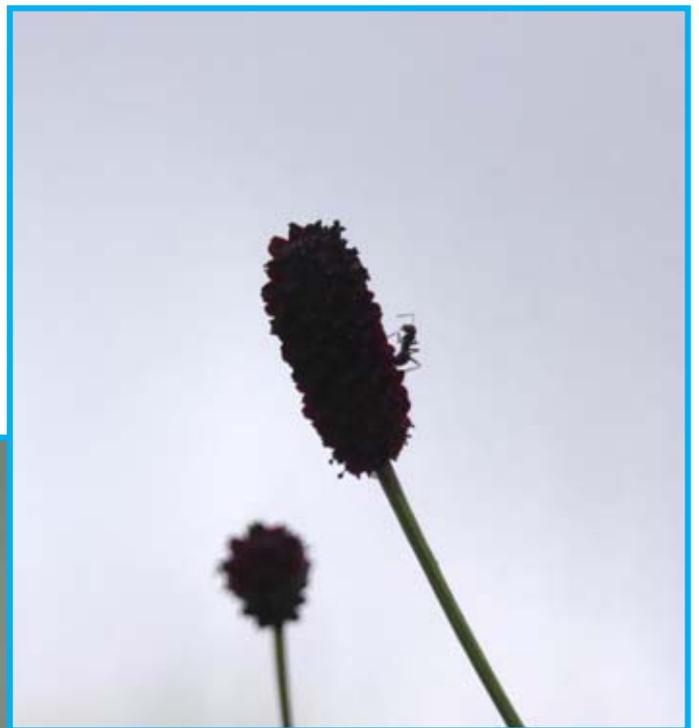
実験の列車が何往復も前面の走行路を走っていますが。時速500kmもの速度だと本当に、アツと云う間とはこんなことと思う速度で通りすぎます。

連写モードで早めにシャッターを押し始めてやっと捉えられる程度でした。

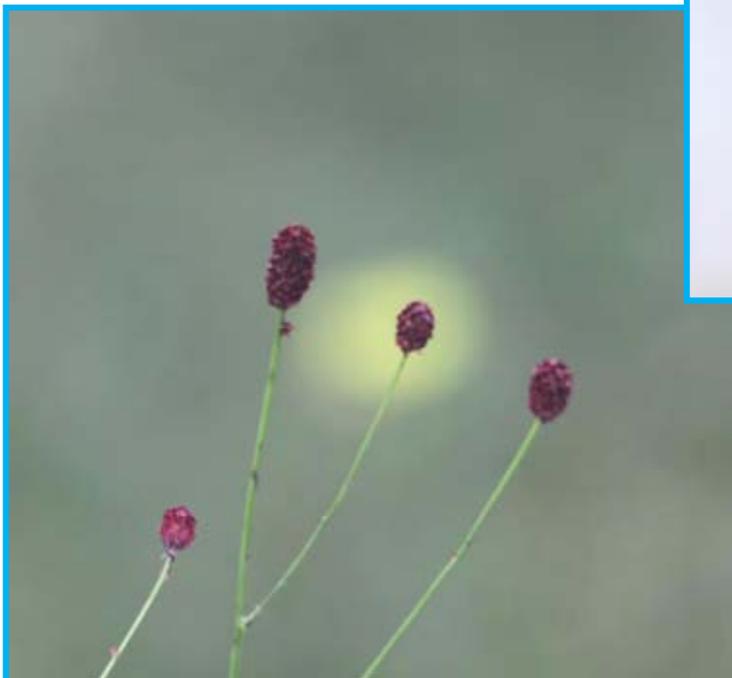
こんな最後の夏休みを過ごさせて頂きました。



早朝、霧の女神湖



ワレモコウ 2題



可憐に咲く マツムシソウ



車のウィンドウにとまり、覗かれる・・・



谷元範章のページ

大和阿波おどり (大和市)



ヤットサーと
掛け声で、街中が踊り
出す
30 数組の踊り子達

母の白滝 (河口湖町)



落差 15m 幅 4m
アジサイの花と母の白滝

スイレンボクの花



上田良光のページ

伊豆沼にて・・・はすの花 早朝に咲く赤と白



暑い・強い陽に負けずに咲く朝顔
朝顔に・・・取られて・・・水・・・



ノアザミ 花とつぼみ



濱口順子 のページ

高原での出会い



富士見高原



彩の丘に勝る青空

玉原高原

武富正義のページ 「夏の伊豆旅行」



動かぬハシビロコウ



敏捷な手長サル（上）

人も乗れるオオオニハス（下）





細川隆雄 撮影のページ

花・華を集めてみました

8月号



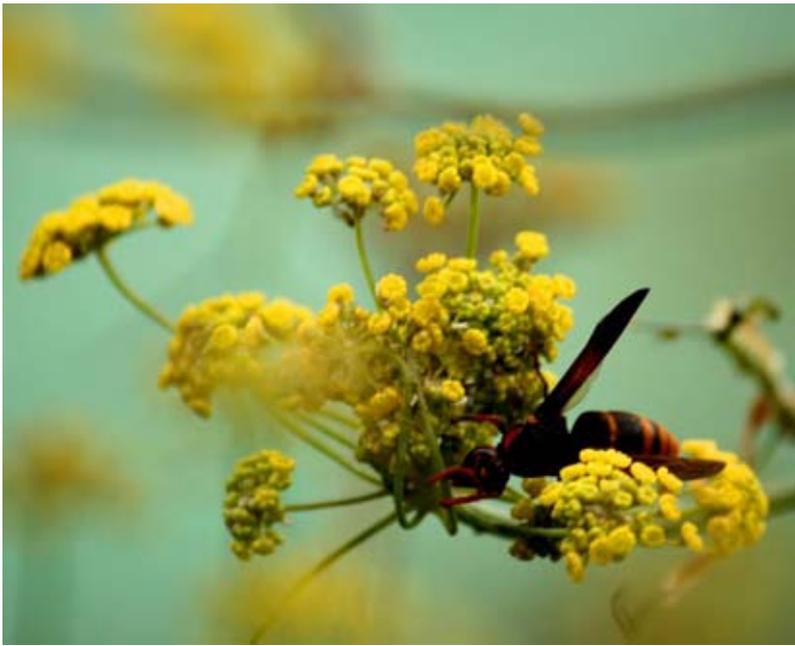


季節と花々の名称を記入しておりません。
申し訳ありません。

梅崎 桂子のページ

我が家への珍客

平成 27 年 7~8 月 撮影



暑い陽射しの中
珍客は動き回ります



吉次宣哉 のページ

高ポッチ高原 高原全体がレンゲツツジで見応えが有る風景



厚木花火大会 一等席での撮影最高でした



岩永精一のページ

真鶴 三ッ石



森 恵美子 のページ

夏の華

厚木三川合流地



夏のおわり

北尾根高原

パ
パ
頑張って

八方尾根

兔平



鹿又禮子のページ

8月鬼怒川にて



龍頭の滝に見入る親子連れ



爆睡中

瀧 亀久男のページ

指折り数えて

30 度を超える猛暑が続き、熱中症の報道が日常化している今日この頃ですが、庭さきの朝顔が元気を運んでくれます。

7月20日2輪開花してから1ヶ月で228輪が色とりどり開花して、会話の少なくなった朝食のテーブルを賑やかさせています。





金井陽子 のページ

富士見高原花の里



野口 強のページ

蕤山反射炉



土肥港



衝撃



鮫島澄人のページ





新井 定夫 の ページ

戦後 70 年 我が家の近くの 風景です

企画展 **—戦後 70 年—**

愛川町郷土資料館



忠霊塔

(愛川町役場 半原支所の裏)



機銃掃射は ものすごい
音がしました
今でも脳裏に焼きついています

ここには 防空監視哨が
在りました
よく遊びに行きました



山中には 中津飛行場の
爆弾が 野積み されていまし
た
怖かったけれど 近寄って見
ました

